



▲▼ベテランはさすがの手返して数のはす



▲奥田親子が良型アジとサバをキャッチ



▲この日のタナは底から3メートル前後



▶丸谷親子は息子の拓統(たくと)くんが大活躍  
▼脂が乗った中アジは刺身、塩焼き、フライとどんな料理でも合う



▲仕掛けはハリス2号2メートルの2〜3本バリ、アンドンビシはオモリ130号、付けエサはアカタン、アオイソメは船宿で販売



★ローズ家の皆さんが貸し道具でアジ釣り初挑戦。英語が堪能な飛松裕太船長がサポートしてくれるから安心とのこと



▲一緒に竿を出せば親子の絆も深まります

◀カサゴのダブル

▼当日のポイントは航程10分ほどの大津沖で水深48メートル



三浦半島京急大津の「まるまつ丸」は貸しボート店(関連記事69ページ参照)を営みつつ、土日祝日は周年の午前アジ乗合で出船する船宿。  
アジ乗合の主な釣り場は大津沖の水深40〜50メートル前後で、脂の乗りが抜群の中アジ主体に慣れた人なら40〜50尾は狙える好模様。沖釣りビギナーでも10尾以上は期待できる。  
同船は貸し道具完備で初心者も大歓迎。取材日もアジ初挑戦のファミリーで賑わい、仲乗りさん2名のサポートを受けてアジの引きを楽しんだ。手ごるな半日船のアジ釣り、週末のレジャーにおすすです！  
(詳細は50ページ参照)



●三浦半島京急大津港 まるまつ丸・飛松 裕太船長

# 三浦半島京急大津港出船 半日釣りで週末レジャー 大津沖のアジが狙い目!

撮影●鈴木良和

